

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、21人の議員が一般質問（全員が一問一答方式を選択）を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。

会派名など	質問者数
水曜会	8人
公明党	3人
誠勇会	3人
日本共産党	2人
市民連合	2人
新政クラブ	1人
無所属	2人

*一般質問の録画放送を福山市のホームページで見ることができます。



小林 茂裕
水曜会

水道給水条例、下水道条例の改正内容は

問 ①水道給水条例の改正内容は。

②下水道条例の改正内容と、使用料改定による今後の下水道事業経営は。

答 ①基本料金部分の見直しを行い、使用水量に応じた料金体系



とするもので、使用水量が月10㎡以上の使用者は現行の水道料金と同額になるが、9㎡以下の使用者は現行より減額となる。

②下水道使用料を使用実態に応じた使用料体系へ見直し適正な額に改定するもので、一般家庭への影響額は、昨年度の平均使用水量、月17㎡で、月2999円（税抜き）の増額となる。改定により1千億円超の企業債残高を削減し、負担の公平性の確保、持続可能な経営基盤を確立する。また、老朽化した下水道施設の長寿命化対策や地震対策等も計画的に整備する。



早川 佳行
水曜会

林業・木材産業の振興策は

問 「公共建築物等木材利用促進方針」策定後の取り組みの具体と成果は。

答 昨年5月に庁内関係課による木材利用推進会議を設置し、方針の徹底や各種補助制度等の情報共有を図っている。



熊谷 寿人
水曜会

全国学力・学習状況調査の結果は

問 ①県教委では今年度から23市町別の成績一覧をホームページで公開しているが、本市の受け止めと、学校別の公表の考えは。

②今年度の小学6年の平均正答率は国語Aと算数Bで全国平均



西公民館改築工事完成予想図

とし、国の基準を満たし、補助事業として採択されることとなっている。また、国の地方中枢拠点都市のモデル構築事業において、林業を含む第1次産業の活性化なども、各市町と協議する中で検討していく。

県平均を下回り、中学3年は国語、数学全科目で同様に下回っている。この結果の分析と、学力向上への活用は。

答 ①教育の現状を保護者等へ説明するために公表するという県教委の趣旨を踏まえ、公開に同意した。これまでも各学校が正答率を含む課題等の改善計画をホームページ等で公表しており、今後公表する。

②思考力・判断力・表現力等、知識・技能を活用する力が課題で、日々の授業を児童生徒が自ら考え学ぶ授業へと改善することが重要と考える。

* 9月定例会の一般質問の録画放送を見る場合

福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → 録画放送はこちらから

→ 開催年：選択してください ▼ → 平成26年 → 平成26年第4回（9月）定例会